

## 令和7年度 第4回 富塚西小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時： 令和8年2月6日(金) 13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所： 富塚西小学校 会議室
- 3 出席委員： 安間忠雄、鈴木和明、中野聡彦、池谷守司、神村浩子、岩渕千江、吉川恵美
- 4 欠席委員： 鈴木義勝、市來優奈
- 5 オブザーバー： 浜松市議会議員 関イチロー
- 6 学 校： 稲田晴彦(校長)、野口万希子(教頭)、高柳翼(教務主任)  
坂口千佳(CSディレクター)
- 7 傍 聴 者： 2名
- 8 会議録作成者 CSディレクター 坂口千佳

### 9 議長の選出

司会の岩渕委員から、議長の選出について委員に意見をもとめたところ、岩渕委員から会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

### 10 協議事項

テーマ「今年度の振り返りと次年度の学校運営」

- (1) 学校関係者評価
- (2) 学校運営協議会の自己評価
- (3) 夢育やらまいかCS加算分の報告
- (4) 令和8年度学校運営基本方針

### 11 会議記録

司会の岩渕委員から、委員総数9人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため会議が成立している旨の報告があった。

テーマ「今年度の振り返りと次年度の学校運営」

#### (1) 学校関係者評価

議長の指示により、高柳教務主任から、別紙資料に基づき、児童・保護者・教職員の3者に実施した「学校評価アンケート」の結果と考察、改善方策についての説明があった。

次に、学校評価アンケートの分析結果をうけ、どのような改善方策が考えられるかについて、2つの小グループに分かれて協議を行った。協議の中で出された意見は下記の通りである。

Aグループ(鈴木和明委員、岩渕委員、稲田校長)

- ・児童の「にこにこ」と「きらきら」は昨年度よりも高評価であるが、保護者と教職員は評価が下がっているところをきちんと考察していかなければならない。
- ・往々にして子供たちは断定的な「とてもそう思う」を選び、保護者や教職員の大人は断定的でない2番目の「まあそう思う」を選びがちという特性もあると思う。アンケート質問に対しての子供の受け止め方、大人の受け止め方も考えなくてはいけないと思った。
- ・児童が友達を大切にしているという数値が高いのは、大事にしていきたい事だと思う。

・きら1の「自分は興味のある課題や自分に合った方法を選んで学んでいる。」とあるが、これは教員が選択肢を子供たちに与えていかなければいけないと思う。例えば算数の足し算では、「どんどん進むコース」と「丁寧にゆっくり学んでいくコース」などを作り、子供たちが選びながら学習するなどである。

また、子供たちはそれぞれ得意なものが違うので、それぞれの教科で、得意な子が苦手な子に教える、という学び方をして、お互いがお互いの違う個性を認め合える学校になればいいと感じる。

#### Bグループ(安間委員、中野委員、池谷委員、神村委員、吉川委員、高柳教務主任)

・ぐん2の「粘り強さ」については、児童と保護者は高評価だが、保護者の評価が低い。これは質問に「目標を立てる」「粘り強く努力」という2つの文言の言葉のハードルが高いのではないかと感じる。そこで来年度は、「あゆみ」を渡す時期に面談を設け、もっと具体的に子供の頑張りを直接保護者と児童の前で伝えられると良いと思う。

・「にこ1」の「マナーを守って生活している」では、子供たちは1番目の「とてもそう思う」ではなく、2番目の「まあそう思う」と回答している子の方が多い。子供たち自身も自分ができるしていないことを分かっていると思った。

・「きら2」の「多くの教員や友達と関わり合いながら学ぶ」では、今年度も教科担任制を多く取り入れ、いろいろな教師がクラスに入り子供たちを見守っているが、保護者にはあまり伝わっていない。この取り組みをもっとアピールしていけるといい。

・学校のブログもみんなに見て欲しい記事であれば、「目玉の記事である」と保護者にアピールできる方法があるといいと思う。

・基本的に高水準の評価で充実している学校と総合的には言えるが、さらなる向上と考えるとキーワードは「共有」だと思う。情報を共有する場として懇談会を設けるなど、人が直接関わって話ができる機会を作っていきたい。それと、子供が保護者に学校の話ができる時間を生み出す工夫や、学校の様子を保護者にさらに発信する方法なども検討していきたい。

また、「いじめ基本方針」などの共有したい大事なものについては、運動会や音楽会などの場を活用したり、コミュニティーの中で伝えたりなど、大事なことをみんなで「共有」する方法を生み出せたら、さらに良くなるのではないかと感じた。

#### 全体熟議

各グループの意見を聞き、委員から次の意見があった。

・現在のいじめの基準などを、保護者はきちんと理解していないと思う。固い「いじめ基本方針」を送るよりは、やわらかく口語体で説明したものをメールや連絡網で送ったり、校長先生から参観会などで放送を使って口頭で伝えてもらえたりすると頭に残ると思う。(安間委員)

→4月の年度初めの参観会の時に、全体の放送で「いじめ基本方針」について伝え、何か困った事があれば躊躇することなく学校に教えて欲しいという旨を伝えられたらいいと思った。(稲田校長)

・「友達を大切にしている」というのは、とても良い事だと思う。スポーツや音楽、絵画などで表彰され褒められるように、友達を大切にしている子にも何か表彰やポイントをあげるなどがあるといい。(安間委員)

・この学校評価アンケートをした後に、評価の結果を子供たちにも伝えたら、日々の生活でもっと意識できるのではないかと感じた。(吉川委員)

## (2) 学校運営協議会の自己評価

議長の指示により、稲田校長から、学校運営協議会自己評価表についての説明があり、その後、評価項目に沿って、今年度の学校運営協議会委員としての活動について振り返りを行った。そして、今年度の取り組みの評価を踏まえて来年の目標は、『みんなとつながる学校運営協議会』と決まった。

## (3) 夢育やらまいかCS加算分の報告

議長の指示により、野口教頭から、夢育やらまいかCS加算分の報告があり、全員異議なくこれを承認した。

## (4) 令和8年度学校運営基本方針

議長の指示により、稲田校長から資料に基づき、令和8年度学校運営基本方針についての説明があり、全員異議なくこれを承認した。

## 12 報告

岩淵委員から冬休みに開催した「とみっこ寺子屋」の活動報告があった。

冬休み入ってすぐの12月22日・23日に西会館、新屋集会所の2か所で行った。西会館は初日19人、2日目20人、新屋集会所では初日13人、2日目15人の児童が参加してくれ、友達どうしで教え合う微笑ましい姿が見られた。

## 13 連絡

### (1) 西自治会より

(鈴木委員)

2月1日に子供豆まき大会を行った。子供は未就学児から2年生までが100名、3年生から6年生までが20名の子供たちが参加してくれ、大盛況に終わった。子供たちがとても喜んでくれたので、来年も行いたい。

### (2) PTAより

(稲田校長)

PTAで企画していただいた2月3日の自衛隊コンサートは、学級閉鎖のクラスが多いため中止した。来年度に調整していただく予定である。

### (3) 令和8年度学校運営協議会の委員について

(稲田校長)

安間委員、鈴木義勝委員、池谷委員、市來委員、神村委員の5名が、今年度で学校運営協議会の委員を終える旨の報告があった。

### (4) 令和8年度学校運営協議会 開催計画(案)

(野口教頭)

令和8年度の学校運営協議会は、下記日程で開催を予定している旨の報告があった。

第1回 令和8年 5月15日(金)

第2回 令和8年 9月11日(金)

いずれも13:30～15:30(授業参観を含む)

第3回 令和8年11月20日(金)

富塚西小学校会議室にて

第4回 令和9年 2月 5日(金)

### (5) 令和7年度卒業式・令和8年度入学式について

(野口教頭)

令和7年度卒業式、令和8年度入学式に、自治会長、浜松市議会議員の関様、PTA会長、

学校運営協議会会長に来賓としてご参加いただきたい。

14 閉会